



日常を大切に

推薦入試の結果が出て、進学先が決定した人も少し出てきました。学年全体的には、私立一般入試や都立一次試験を控えている人が多くいます。入試に対する不安や焦りを抱えているのはみんな同じで、それをお互い理解しつつ、協力して学校生活を送っています。授業に手を抜くこともなく、総合のSDGs学習のスピーチ発表に向けても一人一人きちんと準備を進めています。よく頑張っているなど感心します。体調管理に一層慎重になっていることもあるので、体調に異変があれば、無理をせず欠席することが適切な判断だと思います。ですが、『**元気であれば学校に来て、日常通りに生活を送る。**』これが基本です。入試への不安や焦りがあっても、何か特別なことをするのはではなく、今まで通りの日常を送るのが大切なことだと生徒のみなさんには伝えていきます。また、既に進路決定した人は、特に学校生活の中で当番や学級の仕事を積極的にやって、みんなのために力を発揮して欲しいです。**みんなで受験を乗り越えていく**というのは、**それぞれが自分と人のために努力をする**ということだと思います。



保健体育の授業の様子

体育の授業では、ネット型球技のバドミントンと卓球を行っています。バドミントン部や卓球部のみなさんが積極的にネット張りをやってくれたり、実技の見本を見せてくれたりするので、とても助けられています。様々なショットの打ち方やゲームのやり方を学びながら、ゲームを中心に進めています。勝てばリーグ昇格、負ければ降格のため、白熱した戦いが繰り広げられています。

私立一般入試当日について

9日(木)～14日(火)を中心に、私立高校の一般入試が行われます。10日(金)は特に入試に行く生徒が多いので、学校は3時間授業特別時間割になります。入試当日の注意事項は事前指導のプリントをよく読んで確認してください。土日のことについて以下、確認をお願いします。

11日(土)12日(日)7:30～11:30の間は、学年教員が学校で待機しています。

- 当日朝、体調不良で入試に行けないなど、何かあったときには保護者が高校へ連絡をしてください。ただし、中学校からの連絡が必要な場合は中学校へ電話をしてください。
※入試当日に欠席する場合の連絡方法は、事前に調べておいてください。連絡をしないと追試験は受けられません。
- 10日(金)・11日(土)・12日(日)に合否が分かり、それによって11日(土)以降の私立高校を受験しない場合、11日・12日の 7:30～11:30 の間(試験当日の場合は集合時刻より前)に中学校へ電話をしてください。
- 11日・12日に合否を伝えるための電話連絡は必要ありません。13日(月)に担任の先生に生徒が報告してください。
- 13日(月)の都立一次の取り下げのために「志願変更願」を受け取りたい人は11日・12日に電話したのち、来校してください。

ローテーション道徳

3学期もローテーション道徳を実施しています。担任の先生ではなく、学年の先生の誰かが来ます。生徒のみなさんは、1年生の時からローテーション道徳に慣れているので、どの先生の授業も一生懸命取り組んでいます。友達と意見を交換したり、自分とじっくり向き合ったり、自分なりの考えを文章にしたり、教科の学習とは少し違う重要なことを学んでいる時間だと感じます。卒業まで道徳もあと数回、丁寧に取り組み続けてほしいです。



教材名	考えたこと	ご家庭で話し合ってほしいこと
海とストーリー (自然愛護)	海に対する「私」の思いと、マイクロプラスチックごみが海の生物や人間に及ぼす影響のことが書かれた記事を通して、自然を大切にすることについて考えました。	日本では2020年7月からレジ袋が有料化されました。ご家庭でも、自然を守る環境の保全のために、自分たちができることは何かについて、話し合っただけであればと思います。
好いとっちゃん、博多 (郷土を愛する態度)	福岡市地下鉄の駅のシンボルマークを制作した、博多出身のグラフィックデザイナー・西島伊三雄さんについて書かれた文章を通して、郷土を愛する心について考えました。	地元の行事に参加するなど、人々とさまざまな関係をもつことで、地域社会の一員としての公共性が身につくこともあります。地域のために自分たちができることは何か、一緒に考えていただければと思います。
希望の義足 (国際理解)	ルワンダ内戦で負傷した人々を支援するプロジェクトを立ち上げた吉田真美さんらの活動について書いた文章を通して、正解で日本人として行動するのに大切なことは何かを考えました。	ご家庭でも日常の中で、大きな事件や災害、スポーツなど、世界に目を向ける機会があると思います。その際、一歩踏み込んで、ニュースの背景にどんなことがあるのか、一緒に考えていただければと思います。

「将来に向けて」

世の中には2種類のタイプの人間がいるように思います。一つは自分を信じて幸せをつかむ人、もう一つは他人と比べて不幸になっていく人。さて、皆さんはどちらの人間になりたいですか。

答えは簡単、前者の人間になりたいです。

しかし、学校生活を見ると、どうも後者の方に傾いている人がいます。特に受験真っ只中になると心の余裕もなくなり、その時に勝手に偏差値の高い低い優越感を感じていたり、勝手に近くの勉強のできる友達と比べて自信をなくしたりする人がいます。運動が得意な人がいれば、勉強が得意な人もいる、絵が上手な人もいれば、コミュニケーションが得意な人もいます。みんな違っているから社会が成り立ちます。

受験は大変ですが、長い人生からすればわずかな期間とも言えます。どうか自分の小さな物差しで判断せずに、人と比べるのではなく、自分の目で広い世界を見てみてください。

そのために、まずは自分の選んだ学校に自信をもって入学できるように頑張ってください。第一志望だろうが第二志望だろうが、皆さん自身が必死に選んだ学校であれば、きっと楽しいはず！最善を尽くせば後悔はないはず！

社会に出たら、どこの大学を出ようが関係ありません。あなたは何をしたいのか、あなたは何ができるのかが問われます。自分の志望した学校で、自分のやりたいことを見つけてください。そして、自分を信じて幸せをつかんでください。社会で活躍する石西生の姿を見るのを楽しみにしています！

石村 謙太郎

来週の予定

6 (月)	全校朝礼 6時間授業 ①学活	9 (木)	私立一般入試 6時間授業 ⑥総合
7 (火)	6時間授業	10 (金)	私立一般入試 3時間授業(特別時間割) 給食なし
8 (水)	4時間授業 ④道徳 私立一般入試事前指導		